

# 日本人にとって住宅とは

左記の新聞は木材業界の新聞です。

其のなかに大変面白い事が書いてありました。

家の寿命の話です。国連の調査では、英国の家は141年、アメリカは96年、ドイツフランスは80年となっています。

紙面の中で日本木材総合情報センターの岡野健氏は、『外国では親子孫三代は住んでいるというのに日本人は家の耐久性を問題にしていない国民かも知れない。30年で立て替えるという事は、日本人は家を建てる為に生まれてきたみたいだ』と皮肉っているのです。

我々日本人は昔から、物を大事にしてきました。もったいないと言う事で解るように、長い時間使うと言うのが昔からの慣習でした。しかし何故家作りだけは、30年位で立て替える様になってしまったのでしょうか。この事は日本人が唯一世界の人々の中で恥じなければならぬ事の一つだと思います。

## 東洋木材新聞

第2013号

(創刊 1922年2月21日 第三種郵便物認可)

### 木材製法の自主表示を促す

大阪府木造建築協会 会長 藤井 浩一氏は3月24日、府庁で記者会見を開き、木材製法の自主表示を促すことを求めた。藤井氏は、木材製法の自主表示を促すことが、木材の品質向上に寄与し、消費者の利便性を高めることができると述べた。また、木材製法の自主表示を促すことが、木材の流通を促進し、木材の需要を増加させることができると述べた。

### 国産材利用促進には

国産材利用促進には、木材の品質向上が不可欠である。木材の品質向上には、木材製法の自主表示が有効である。また、木材の流通を促進し、木材の需要を増加させることも重要である。木材の流通を促進するためには、木材の流通コストを削減することが必要である。木材の流通コストを削減するためには、木材の流通インフラを整備することが必要である。

### 近畿中国森林管理

近畿中国森林管理は、森林の持続可能な利用を促進することを目的としている。森林の持続可能な利用を促進するためには、森林の資源を適切に管理することが必要である。また、森林の資源を適切に管理するためには、森林の資源を適切に評価することが必要である。

①木材の品質向上が不可欠である。木材の品質向上には、木材製法の自主表示が有効である。②木材の流通を促進し、木材の需要を増加させることも重要である。木材の流通を促進するためには、木材の流通コストを削減することが必要である。③木材の流通コストを削減するためには、木材の流通インフラを整備することが必要である。

## 暴騰する木材価格は決して建築士様の設計にマイナスにはならない。

先月号でロシアの原木の規制のお話をしましたが、木材価格の高騰は全ての樹種にて起こっています。国産材・南洋材・北米材・ヨーロッパ材・アフリカ材全ての国の材です。最初に木材価格が上がり始めたのは、南洋材、所謂合板ですが、ここに来て全ての樹種が値上がりしています。この値上がりをどう考えるかで、値上がりを日本人にとって良い方向に持っていけるか、そうでないかの分かれ目の年になるのが本年だと思います。何故かと言うと最初の記事(日本人にとって住宅とは)で述べましたが、先進国で日本人ほど物を大事にしない(家の寿命は日本では30年)民族はいないと国連の調査で言っているのです。

ところで30年しか、寿命がもたない家は、どうして出来上がってしまうのか?と私は考えました。おそらくその家はエンビシート・クロス等の非木質系を多く使う家で起こっていると思います。人間の生み出した物(エンビシート等)は、たかが寿命は30年しかないのはごくごく当たり前の事ですね。無垢の木材とは違いますよね。

先進国で木材価格が上がって困る国は日本以外多分無い筈です。他の先進国は何せ木材を大事に使うのですから。

**【無垢の木材の寿命はその材質の樹齢だといわれています。例えば80年生の檜の柱は最低80年耐久性が有る】**

### (備考)

木材価格は昭和45年当時と比較して決して高くは有りません。比較してまだ全然その水準には達していません。少し20年前と比較して建築費が高く付くと仰る方がいますがそうでは有りません。人件費が当時より上昇していますが、モルダー等の新しい設備でコスト上昇は抑えられています。仮に高く付くと思われる原因は、検査が複雑になり、中間検査、竣工検査等の費用が掛かってしまう事位でしょう。

## 本当の無垢の良さとは一体何か。

無垢の良さとはと聞かれると一言で答える事は決して優しくないです。無垢は石油系の建材類と比較して形状が動いたり、狂ったりもします。しかし木材しかない何か、優れた特徴が有るのです。その事を解りやすく表現している方のメールを下に御披露したいと思います。その方は服部商店の勉強会に参加して頂いた工房を営んでいる佐藤美佳子様です。（右から三人目が佐藤美佳子様です。）



わたしもずっと考えてきて、小さな家具屋としての答えは出たように感じています。今のところの答えは『木はいのち』であるということ、作り手も使い手も実感しつづけることが大切で、そのために無垢を使うということです。

わたしは、合板のような均一な材料を使うと、どうも『いのち』という感じがしません。安い家具を、気軽に買って気軽に捨てる、そういう時代は早いこと終わりにしたいです。

最近、小さな田畑で、米と野菜づくりを始めました。『食べ物はいのち』だということをもっと実感できるようになればいいなと思います。まずは自分たちが、そういう地に足の着いた様子になり、それから人にも伝えていきたいです。

木の家具についても、同じ様に考えています。野菜は毎年毎年のいのちですが、木は二百年、三百年のいのちなのですよね。もっと丁寧に使うことができるようになればいいと思います。--

~~~~~

サトウ ミカコ 木の家具屋「あさゆふ」

ところで無垢の木材の絶対的に優れている点は石油製品にない所謂『癒し』と言う絶対的に優る特徴です。その特徴は数字に置き換えるのは難しい作業です。特異なケースで具体的数字になったケースは堺市の保育園で化学物質過敏症に子供達が罹り裁判で賠償金が払われた事例位だと思います。

### （服部雅章が実証実験をした娘の部屋）

私が考える無垢の良さとは、本当は耐久性が石油製品より優る事でも有り、地球温暖化対策の究極の選択が無垢の木材を多く使った住まいであり、家具なのではと思っています。実際に日本は京都議定書のCO2削減の目標では、企業部門は数値目標をクリアーしています。しかし家計部門は全然数値目標に達していないと国から公表されています。



その理由は石油製品の建材類を多く消費しているからに他ならないのです。石油製品を多く使った住宅は、暖房・冷房に多くの化石燃料を消費します。暖房しても、スイッチを切ればすぐ冷めてしまうし、冷房も、ずっと機械を作動しつづければなりません。しかし木材を多く使った住宅は暖房運転時間も冷房運転時間もずっと短くてもOKなのです。

私の実験したデータは次の通りです。夏場夜12時に冷房のスイッチを切る。冬場も同様に暖房のスイッチを切る。結果は娘が起きる朝七時迄、冷気も暖気も保たれていたのです。多くの化石燃料を節約出来ましたし、又他の効果で娘の健康（風邪を引きにくくなった・医療費削減も温暖化防止と共に大事な事です）にも好影響を与えました。

なお使った部材は天井にはアガチス材・壁板は米ヒバ材・腰板はタモ材・床はアルダー材・窓枠・巾木・腰見切り等の造作材はアメリカンブラックチェリーです。全て無垢の一枚板です。なお娘のライディングデスクはチークの総無垢です。

## 大手業者様偽りを言わないで下さい

昨今のコンビニエンスストアで、自前のお箸をプレゼントするのに、使い捨てのお箸が環境問題に関係していると言って、客寄せをしているのを見るにつけ全くデタラメを言うのは辞めて欲しいと思います。10年程昔同じ様な事を言っていましたが、また**使い捨てのお箸が木材の浪費に繋がっているというデタラメ**はもういい加減にしてほしいと思います。元々割り箸は北海道にて、チップ工場の中でチップ（パルプ材）にはしてはもったいないと言う物から、選って割り箸を作っていたのですが、ほんの少し値段が高く付くと言って、生産を中国にシフトしたのです。その中国に、『原料不足の為に大幅に値上げ』を要求され仕方なく、（今までのお箸の無料サービスが出来なくなりました）と言う正確な事を言って欲しいですね。そうしなければ今でも奈良県の田舎で杉のお箸を作っている方は環境破壊者と言われるですね。奈良県で作られているスギのお箸は製材品のハネ（端材）で作られています。完全な木材の有効利用です。お箸作りの人達は日本の伝統文化の大きな支えの人達なのです。誤解を与える報道も謹んで欲しいのも有りますが！

## パーフェクトコート（環境塗料）塗布完了



パーフェクトコートを服部商店本社の事務所部分のひさしに塗布しました。凄く雨水を弾いているのが解ります。ガラス皮膜が塗装面を覆い、ワックス的な感じになっています。

塩害にも強く、汚れが付いても洗い流せる事は、あらゆる用途に使えるのではと思います。

パーフェクトコートを使う場合、少しの工夫が必要な事は解りました。又普通の塗料より少しコストが掛かる事も、今回の施工で解りました。

単純に全てに塗布するのではなく部分的に使うとか色んな工夫が必要だと思います。

木地の状態



パーフェクトコート塗布済み



上記屋外看板等（木製品）に塗布する場合は摺り込む様に薄く塗る事がコツです。

# 服部新聞が木材の業界紙に取り上げられました。



左記の新聞は所謂木材専門の業界紙です。本年の2月22日の記事に私が発行しています服部新聞の報道が掲載されました。同新聞は古くから木材業界の冠婚葬祭から相場の動き、先々の情報等まで幅広い視野から取材されて木材業界の本当の事を掲載している数少ない新聞社の一社です。

私の新聞のトップの記事は、同新聞にて取り扱われた大変意義が有った記事を使わせて頂きました。この新聞社の社長に了解を頂いています。

この新聞は木材業界の色んな事を書いています。同記事を読んで頂いたら解ると思います。

ところでこの私が取材された記事が載った東洋木材新聞が届いた時、すぐ懇意にしている私の木材の大先輩からメールが届きました。

其のメールの中身は君の新聞を是非見せて下さいと言う事でした。其のメールを頂いた社長様は『大変面白い事をやっているね』という事でした、又続ける事は大変だが、頑張ってくださいともいう事でした。今している事は必ず服部君の個人の為にもなるし、会社の為にもなる、又我々にも役に立つよと謂れこれからも頑張って新聞を書いていこうと思いました。

材木業者はPR不足の感が否めません。この東洋木材新聞にも書いてあります。しかし木材業界は、決して閉鎖的な業界では有りません。木材の専門性が阻害している感は有りますが、しかし

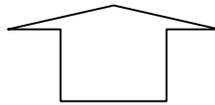
それを解りやすく伝えるのが我々の責任と考えています。格言『餅は餅屋が有る』には食べる物が美味しいからこの格言が存在するので有って木の素晴らしさが上手く伝えてないから、現在の材木屋には格言『餅は餅屋が有る』は存在しないかも知れないとは感じております。

ところで先日テレビの中で面白い事を言っていました。それは昆虫の番組だったのですが、人間がいなくなっても地球は困らないが、虫がいなくなったらたちまち困るのは人間だと言っていました。

如何に人間が横暴な生き物であって、人間以外の生物のお陰で生かさせているのに環境に感謝しないばかりか、勝手な事をするのは人間だけですよと言っていました。



私の母親が書いた水墨画です。



**FAX番号072-422-8577**

**服部新聞を御購読して頂いている建築士様に緊急アンケートを御願いたします。**

**家一軒の木は大体幾ら位の材料を必要としているのか**

**決して木をふんだんに使う家は高くない。**

家一軒分の木材の消費量を調べたいと思います。資料が有りましたら是非教えて下さい。本当に木の家が、一体幾らくらい木を使うのかを、皆様と御一緒に考えたいと思います。

家一軒分と言っても中々解らないと思いますので、おおよその数をアンケートに書いて下さい。弊社に帰ってきた資料を元に調べてこの新聞で皆様に公表します、そして建築士様と服部新聞の上で議論が出来たらいいなと思います。

私は造作材の無垢木材の事しか解らないので、以前に注文住宅を建てているデベロッパーに納めていた例を元にします。

服部商店が納めていた物は、家の造作材です。窓枠・ドア枠・ガクブチ・巾木・カーテンボックス等が主な内容でした。建坪大体40坪位で上記使用木材は大体1~1.5M<sup>3</sup>位でした。弊社が納めていた材種は比較的無垢の木材でも安いアガチス材でした。荒木サイズの木取り販売価格は立方当たり@300,000(服部商店出)でした。総額約300,000円~450,000円です。

ところで建築物には他に構造材等が必要ですが、管柱が約60本、通し柱が10本で約4M<sup>3</sup>位です。単価は桧で100,000/M<sup>3</sup>位ですが、大体400,000円です。あと梁に使う米松が2~3M<sup>3</sup>でこれは大体80,000/M<sup>3</sup>として240,000円です。あと葉柄材等で100,000円、ベニヤ等で100,000円位だと思えます。総額1,300,000円です。決して木材価格は高くは有りませんね。

**下記資料から家一軒分の消費木材を割り出してみようと考えています。是非御協力頂けますよう御願致します。**

Q1、 柱の数量を教えてください。

管柱 本

通し柱 本

Q2、 窓の数を教えてください。

個

Q3、 ドアの数を教えてください。

枚

Q4、 建坪を教えてください

坪

# 服部新聞を購読して頂いている建築士様へ

SNFタイプの15ミリX90ミリのフローリングは有りません。

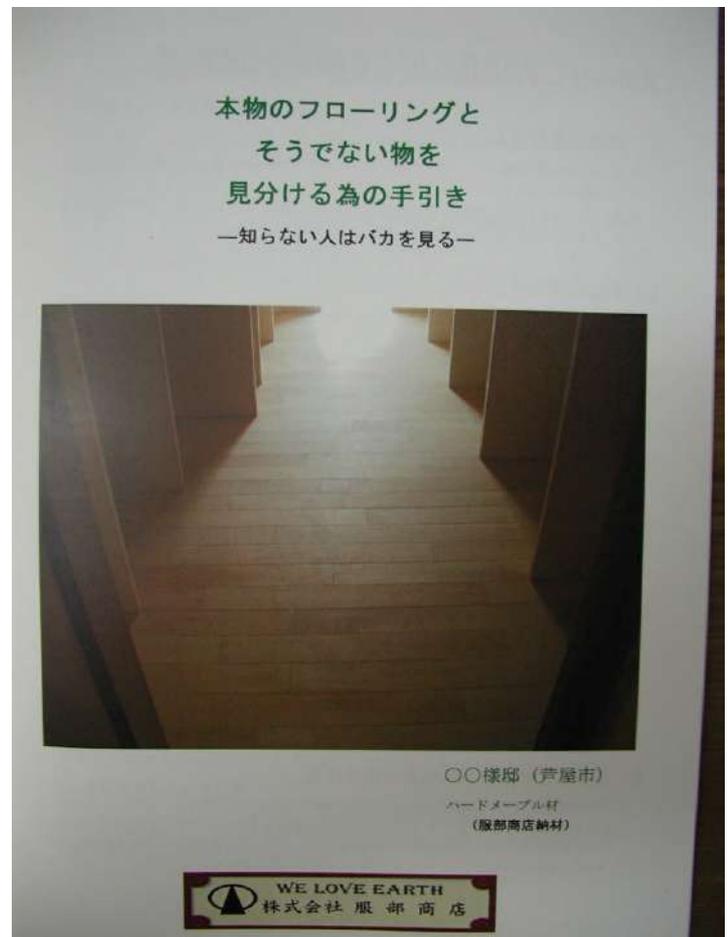
服部商店の開発いたしましたSNFフローリングは他社のフローリングとは、全く違う発想にて作っています。

SNFのSはSFI(森林認証)の意味、NはNEW(新しい考え方・新しい作り方)の意味、Fはflooring(フローリング)です。SNFタイプは厚みの設計は20ミリ設計(床暖房タイプは18ミリ設計)です。

服部商店の扱っている既製品(長さ1820ミリ・巾90ミリ・厚み15ミリ)はSNFタイプではございません。SFI(森林認証)が取れてない材はSNFの表示は行っていません。

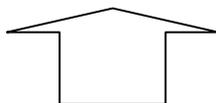
なお下記の2部の小冊子に服部商店のフローリングの事が正確に明記されています。必要な方は別紙のアンケート用紙を御用意しておりますのでお申し込み下さい。

\*SFIは森林認証の意味です。つまり持続可能な森林から出材された木材と言う証です。決して環境に負荷を掛けない事を意味しています。



## SNFフローリングの特徴

- 1、無垢の一枚板で有る事。だから半永久的に使える。少し位の傷も簡単に補修できます。
- 2、厚みの設計が20ミリで有る事で、より多くの効果がある。(熱伝導に優れた設計です。) 15ミリの既製品より暖房・冷房効率が高い。20ミリの一枚板の為に冬場床下からの冷気が伝わるのが遅いし夏場はより多くの湿気を保てる能力が有る。
- 3、床暖房(熱線式)にも十二分に耐えられます。(同数値データは上記資料に掲載しています)
- 4、森林認証材を使っていますので、環境破壊に繋がりません。



**FAX番号072-422-8577**

アンケート

Q1、 SNFフローリングの事がもっと正確に知りたい

はい

いいえ

Q2、 Q1ではいとお答えした方に。

フローリングの小冊子が欲しい。

はい

いいえ

|        |  |
|--------|--|
| 御社名    |  |
| ご担当者名  |  |
| 電話番号   |  |
| FAX 番号 |  |

株式会社 服部商店  
大阪府岸和田市木材町16-1  
TEL 072-438-0173  
FAX 072-422-8577  
担当 服部雅章

# 買ってください！

2月25日付服部新聞にて、在庫処分品として赤字出血サービスで下記商品をご案内しましたが、3月末現在引合いがありません。倉庫の整理上ぜひ処分したいと思っています。通常市場価格よりも格段の値下げをしています、ぜひご検討下さい。数量に限りがありますのでお早めにお申し付け下さい。

## イタヤフローリング（ユニタイプ）

（無塗装・色ムラ有り）

サイズ 15X75X1820

27束のみ 1束（12枚入り） 44平米

@2,800円/平米

通常価格 3,500円/平米



## ナラフローリング（ユニタイプ）

### 塗装品（ウレタン）

サイズ 15X90X1820

41束のみ 1束（10枚入り）

72平米

@3,600円/平米

通常価格 4,400円/平米



中国製フローリングは、為替・現地の輸出関税等の影響で20%以上値上がりしています。



TEL 072-438-0173

FAX 072-422-8577

担当 平山 修一

H19.4.25